

薬事委員会からのお知らせ

1. 新規採用

気管支拡張薬

新規採用薬品

テリルジー200 エリプタ 30 吸入用(GSK)

薬価: 10,098.90 円 / 30 吸入 1 キット

【診療科名】 呼吸器内科

【申請医師名】 中嶋賢尚

【申請理由の要約】

気管支喘息の吸入薬で吸入ステロイド、長時間作用型気管支拡張薬、抗コリン剤の 3 つの成分が入っており、重症喘息の治療に適応がある。今までは、吸入薬 2 種類を組み合わせで使用していたが、一剤になることで治療効果が高まり、薬価も安くなり、手技の煩雑さが減るため。

【組成】 フルチカゾンフランカルボン酸エステル、ウメクリジニウム臭化物、ピランテロールトリフェニル酢酸塩

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. 有効な抗菌剤の存在しない感染症、深在性真菌症の患者[ステロイドの作用により症状を増悪するおそれがある。]
2. 閉塞隅角緑内障の患者[抗コリン作用により、眼圧が上昇し症状を悪化させるおそれがある。]
3. 前立腺肥大等による排尿障害がある患者[抗コリン作用により、尿閉を誘発するおそれがある。]
4. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効能・効果】

気管支喘息(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 2 刺激剤の併用が必要な場合)

【用法・用量】

<気管支喘息>

通常、成人にはテリルジー100 エリプタ 1 吸入(フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100 μ g、ウメクリジニウムとして 62.5 μ g 及びピランテロールとして 25 μ g)を 1 日 1 回吸入投与する。なお、症状に応じてテリルジー200 エリプタ 1 吸入(フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 200 μ g、ウメクリジニウムとして 62.5 μ g 及びピランテロールとして 25 μ g)を 1 日 1 回吸入投与する。

緑内障治療薬

新規採用薬品

アイラミド配合懸濁性点眼液(千寿=武田)

薬価: 492.20 円 / 1mL

【診療科名】 眼科

【申請医師名】 関根裕美

【申請理由の要約】

緑内障治療薬として、初めての α_2 刺激薬/炭酸脱水酵素阻害薬の配合剤であり、単成分の点眼薬からの切り替えにより、アドヒアランスの向上が期待できるため。

【組成】 ブリモニジン酒石酸塩・プリンゾラミド

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 低出生体重児、新生児、乳児又は 2 歳未満の幼児
3. 重篤な腎障害のある患者

【効能・効果】

次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合
緑内障、高眼圧症

【用法・用量】

1 回 1 滴、1 日 2 回点眼する。

緑内障治療薬

新規採用薬品

エイベリス点眼液 0.002%(参天)

薬価: 951.00 円 / 0.002%1mL

【診療科名】眼科

【申請医師名】関根裕美

【申請理由の要約】

緑内障治療薬として、初めての EP2 作動薬であるため。

【組成】 オミデネパグ イソプロピル

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 無水晶体眼又は眼内レンズ挿入眼の患者[嚢胞様黄斑浮腫を含む黄斑浮腫、及びそれに伴う視力低下及び視力障害を起こすおそれがある。]
3. タフルプロストを投与中の患者

【効能・効果】

緑内障、高眼圧症

【用法・用量】

1 回 1 滴、1 日 1 回点眼する。

抗炎症性点眼剤

新規採用薬品

アレジオン LX 点眼液 0.1%(参天)

薬価: 703.60 円 / 0.1%1mL

【診療科名】眼科

【申請医師名】関根裕美

【申請理由の要約】

従来のアレジオン点眼液 0.05%よりも少ない 1 日 2 回の点眼で同等の効果が期待できるため。

【組成】 エピナスチン塩酸塩

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴

【効能・効果】

アレルギー性結膜炎

【用法・用量】

通常、1 回 1 滴、1 日 2 回(朝、夕)点眼する。

2. 採用変更薬剤一覧 注 1:【般】の記載がある場合には外来は一般名処方とする。

日医工の行政処分に伴い、供給停止による採用変更

(高脂血症用薬)【般】ロスバスタチン錠 2.5mg/5 mg「日医工」 → ロスバスタチン錠 2.5mg/5mg「明治」

名称変更のある採用品目一覧

(皮膚軟化剤)【般】ベギンクリーム 20% → 尿素クリーム 20%「フジナガ」
(造影剤)オイパロミン 370 注シリンジ 100mL → イオパミドール 370 注シリンジ 100mL「F」
(パントテン酸)パンテニール注 100mg/500mg → パンテノール注 100mg/500mg「KCC」

3. 採用中止薬品一覧

緑内障治療薬

レスキュラ点眼液 0.12%

アイラミド配合懸濁性点眼液の新規採用を申請したため。

緑内障治療薬

デタントール 0.01%点眼液

エイベリス点眼液 0.002%の新規採用を申請したため。

抗炎症性点眼剤

リザベン点眼液 0.5%

アレジオン LX 点眼液 0.1%の新規採用を申請したため。

抗菌薬

クリンダマイシンリン酸エステル注 300mg「F」

期限切れのため。

【代替品】

クリンダマイシンリン酸エステル注射液 600mg「サワイ」

4. 回収品目一覧

抗うつ薬

トフラニール錠 25mg

安定性モニタリングの溶出試験において、溶出率の低下が認められ承認規格から逸脱したため、マスタを一時的に閉鎖しています。

外用表面麻酔

キシロカインゼリー2%

小林化工のリドカイン塩酸塩ゼリー2%「KN」の販売停止に伴い、アスペンジャパン製の先発品であるキシロカインゼリー2%のみの供給体制になっているため。

気管支喘息用薬

モンテルカスト細粒 4mg「日医工」

日医工の行政処分に伴い、2021年5月中旬ごろまで一時供給停止となるため、マスタを一時的に閉鎖しています。

5. その他

ステパーガ錠 40mg(院外限定採用)について、海外工場における追加的な品質上の確認作業により一時的に出荷が遅延しているため、マスタを一時的に閉鎖していましたが、供給再開となりましたのでマスタを開放しました。

日医工の行政処分について

業務停止期間中は製造できないが、卸の倉庫に数か月分の在庫があるので、その分は流通が可能である。富山第一工場のみ停止になるので、他の7つの工場は通常通りの製造が出来ている。富山第一工場は主に内服を製造しているので、セファゾリンを含む注射剤に関しては問題ない。しかし、上記に示した内服薬(ロスバスタチン錠、モンテルカスト細粒)に関しては、製造遅延に伴い一時供給が停止となっている。現在流通している製品は回収となることはないので、継続して服用可能である。

6. 添付資料

医療安全情報 No.172 「2020年に提供した医療安全情報」

DSU No.297

医薬品・医療機器等安全性情報 No.379